

情報公開文書

課題名 : C型慢性肝疾患に対する抗ウイルス治療後の他臓器発癌に関する検討

研究期間: 倫理委員会承認日～2025年1月31日

1. 研究の対象

1986年1月から2019年12月31日までに当院消化器内科に受診されC型慢性肝炎もしくはC型肝硬変と診断された患者さん

2. 研究目的・方法

C型肝炎ウイルス(HCV)感染は肝臓のみならず肝臓以外の発癌のリスクも増加させることが知られていますが、HCVに対する抗ウイルス治療が肝臓以外の発癌に対して及ぼす影響についてよく分かっていません。そこで、この臨床研究ではHCVに対する抗ウイルス治療後の発癌について調べます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 年齢、性別、既往歴、治療歴、発癌診断日、診断名(発癌時のみ)、最終確認日、生存有無、血液検査データ等

4. 外部への試料・情報の提供

登録症例のデータは、過去の病歴や検査結果を観察することにより抽出し浜松医科大学に集積します。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者: 浜松医科大学医学部附属病院 肝臓内科 診療科長 川田一仁

共同研究機関の名称及び研究責任者

東京慈恵会医科大学	坪田昭人
東京医科大学茨城医療センター	池上正
日本医科大学付属病院	厚川正則
大垣市民病院	豊田秀徳
九州医療センター	中牟田誠
香川県立中央病院	高口浩一
聖マリアンナ医科大学	渡邊綱正
磐田市立総合病院	笹田雄三
市立島田市民病院	松下雅弘
聖隷浜松病院	長澤正通
浜松医療センター	影山富士人
静岡市立静岡病院	小柳津竜樹
市立御前崎総合病院内科	鮫島庸一
香川大学医学部附属病院	森下朝洋、谷丈二
愛媛県立中央病院	平岡淳
北里大学病院	魚嶋晴紀
おおたかの森病院	島田紀朋
横浜市立大学附属市民総合医療センター	野崎昭人

新松戸中央総合病院
高松赤十字病院
キッコーマン総合病院
増子記念病院

安部宏
小川力
三上 繁
堀田直樹

6. 個人情報の取扱い

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である浜松医科大学が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 内視鏡科 部長 影山富士人(研究責任者)
静岡県浜松市中区富塚町 328
電話:053-453-7111

研究代表者: 浜松医科大学医学部附属病院 肝臓内科 診療科長 川田一仁